

～最終章～

# Go for it !!

豊中市立第五中学校  
第62期  
第3学年通信第18号  
2015年9月1日

## 文化と平和デーを終えて



先週 27 日(木)に『第 10 回文化と平和デー』が実施されました。

第一部は文化クラブ（吹奏楽・美術・もちっこ）による発表、第二部は能登宏之さんをお招きしての講演会『豊中空襲から学ぶ』と、盛りだくさんな内容となりました。全生徒・全教職員が、一つ同じテーマのもとに考え、同じ時間を同じ場所で過ごす五中恒例行事。保護者の方や地域の方にもご参加いただいて、10回目という節目の年を迎えました。

力強くやさしい音を届けてくれた吹奏楽の演奏。“ありがとう”の温かさを伝えてくれた美術部のコラージュ作品。戦争の惨さと家族の絆—忘れてはいけない大切なことを教えてくれたもちっこの動く絵本。そして、我が町豊中が経験した悲しい過去について、実際の映像や戦争当時の物品を紹介していただきながら、戦争体験を語ってくださった能登さんのお話。62期の皆さんの感想を紹介します。

吹奏楽部の発表は迫力があり  
鳥肌がたちました  
ソロのところも  
みんなで合わせるところも  
カッコよかった

自分が住んでいる地域で空襲があったとは  
知らなかったので驚いた  
戦争の悲惨さはこれからもずっと  
伝えていかないといけないと思った

自分が書いたメッセージが  
素敵なお形になっていたとは！と驚いた  
いいアイデアだなあと思った

実物の焼夷弾を手にして、これが落ちてきたら  
どうなるんだろう...と思うと、恐ろしくなった  
平和であることの尊さを学んだ

一人ひとりの意識があれば、平和は必ずつくれると思う



もちこの発表では、イラストを頑張って描いたのが、しっかりと伝わってきて気づいたら真剣に聞き入っていた

能登さんが、豊中で起こったことを一つひとつ真剣に語って下さいました  
未来に残していこうと努力されている姿がすごいと思った

美術部の発表の発想がすごい！  
よく考えられていて楽しませてくれた

戦争は繰り返してはいけないと強く思った

戦争に行く子どもに、「生きて帰ってきてね」と  
言えない残された家族の気持ちの思うと  
胸が痛くなった 同じ過ちを繰り返してはいけない  
戦争を知り、語り継いでいかなければならない

練習のときよりも上手くできたところがあって  
楽しんで演奏できて よかった！



吹奏楽部の「虹色」の演奏に感動した また聞きたい

能登さんのお話は、自分が住んでいる地域  
でのことだったので、すごく身近に感じられた

(能登さんのお話を聞いて)  
あと3年で、自分たちも選挙が  
できるようになるので、もっと政  
治について考えていかなければ  
と思った

焼夷弾が雨のように、花火のように何千発も落  
とされている写真がとても衝撃的でした  
もう戦争はいらないと思いました

